

国際ロータリー第2730地区

# 高鍋ロータリークラブ 会報



会長 多賀 学昭  
副会長 川上 幸子  
幹事 坂田 師通

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル泉屋 2F

事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4  
ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

## 第2346回 令和7年6月12日プログラム

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 1. 点 鐘        | 7. BOX披露  |
| 2. ロータリーソング   | 8. 委員会報告  |
| 四つのテスト        | 9. クラブ協議会 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 点 鐘   |
| 4. 会長の時間      | 11.       |
| 5. 幹事報告       |           |
| 6. 出席報告       |           |

## 高鍋ロータリークラブテーマ

『共に語り、共に栄え、共に未来への種を蒔こう』

第2730地区ガバナー 笹山 義弘

中部グループガバナー補佐 戸高 勝利

RI会長テーマ 『ロータリーのマジック』

第2730地区テーマ

『ロータリーのマジックで、ロータリーを楽しもう』

6月の月間テーマ

ロータリー親睦月間

## 本日の例会案内

- \*ポリオBOX
- \*クラブ協議会 (年間報告)

## 次週例会案内6月19日 (第2347回)

- \*創立50周年に向けて
- 次年度の方針等
- \*例会終了後プログラム委員会 (次年度)

## 第2345回 例会内容 (6/5)

### □会長の時間

皆様、今日は。本日も例会ご出席ありがとうございます。つい先日元巨人軍の長嶋茂雄さんがなくなりましたが、私が小学校に入学した昭和34年、当時入団2年目だった長嶋さんは既に大スターでした。夏休みの宿題の絵日記に友達と野球をして遊んだことを書いて、ユニフォーム姿で巨人軍の帽子をかぶり、背番号3を付けて打席に立っている自分の姿を描いて「ホームランをうちました。ぼくはながしま」と勝手な文を添えていたら、担任の先生が赤ペンで「多賀さんたちはユニフォームを着て野球するの。すごいね。」と書いてあって、母が「うちの子は大人になったら大ウソつきかホロ吹きになるんじゃないかと心配した。」と書いていました。どうやら心配はあたったようです。

さて、会長の任期も終わりが近づき、あと2回の例会となりました。(19日の例会は出張で欠席です。すみません。)ホラを吹いて来たわけではないですがそろそろネタ切れになり「あれっ、この話は前にしたような気がする

### 会長 多賀 学昭 君



な。」と思うことが多くなりました。これもひょっとしたら以前にお話したような気がするのですが、もしそうだったら我慢して聞いてください。大学の時に念仏の教えが信じられずに、とうとう転科試験を受けて研究室を変わりましたが、面接のときにどうして転科を希望するのか問われて「どうせ仏教を勉強するなら生きているうちに悟りを開いて仏になりたいのです。」と大真面目にホラを吹いて、並みいる先生方に笑われたことは前に話した通りです。それから学問が面白くなって一生懸命勉強したのですが、なにしろ1~2年生のときサボっていた報いで、卒業はできたものの僧侶の資格を取るための単位が一科目履修できず、文字通りの『落第坊主』となりました。そこで卒業後に本山での『特別養成講座』を2年に亘って受け直し、行を受けてやっと坊さんの資格をもらいました。帰郷したときから坊さんの仕事が始まったわけですが、型通りお経を唱え、お布施を頂戴し、あまつさえお膳をご馳走になって帰ってくる、という生活を繰り返すうちにだんだん辛くなってまいりました。友達には「お前たちはいいなあ。ゴニョゴニョとお経をあげて、それだけでお布施が何万だ一、何万だ一、じゃろうが」とからかうのですが、「本当の信仰がないのに金だけのためにこんな生活を続けていたら今度こそ本当に腹の底から人間が腐ってしまう。」と思いつめ「寺を逃げ出して自衛隊に入ろうか」とそんな事も考えましたが、我ながらそんな柄でもないし、「第一運動神経がからきし駄目だから話にならない。」と悩み、「今更後戻りはできないのだから、

何とか自分で自分が納得できるように信仰を作り上げて行かねばならない。」と思い定めました。そう考えている読み漁ったり、お話を聞きに行ったりして見ますがどうしても念仏に対する不信感がぬぐえません。念仏すれば西方極楽浄土に往生出来て救われるというお伽話で人間が救われるとはどうも信じる気になれないのです。

そんな悶々たる日々を送っている時、2月の御忌(ぎよき=法然上人の御命日)法要のお説教に大分のさる名利のご住職がお見えになりました。私が子どもの頃からよくお見えになっている方で子ども心に何となく「他の和尚様方と違う雰囲気の方だな」という印象があったものですから、法要が終わった後ご休憩中の座敷にお邪魔してご相談を申し上げました。浄土宗のお念仏による救済の教えが何の証拠もないおとぎ話としか思えないこと、学生時代に転科試験を受けて「生きているうちに悟りを開いて仏になりたい」と答えて先生方に呆れられたこと等をお話したら、その御老僧が「ああ坊ちゃん、貴方なあ、一生懸命お念仏すれば悟りは開けますよ。」と事も無げにおっしゃるのです。思わず「しかしお念仏の教えでは、我々凡夫はこの世でどうい悟りが開けぬような愚かな存在だから、お念仏によって極楽浄土に往生させて頂いて、お浄土で成仏させてもらえることになっております。なんで念仏による救いと悟りが一緒になりますか。第一悟りの宗教の最たる禅宗の方では『地獄というのも極楽というのもみんな自身の心の中にあるので、地獄が地面の奥深くにあると言ったり、極楽浄土が西方十万億土にあると言って、自分の外に求めるのは大間違いのこんこん稚気だ』と言うではありませんか。」と食ってかかりました。そうしたらその御老僧が「はあ坊ちゃん。今貴方は地獄と言うも極楽と言うもみな自分の心の裡にあると言われたが、そのあなたの心はどこにありますか。」と尋ねられました。突然の問いに意表を突かれましたが「昔から胸三寸というからここでしょうか。」と胸を指しましたら「ハア、何と小さな心ですなあ。」と一言。呆気に取られていると、「あんなあ、自分を捨てて何もかも忘れて念仏してごらん。俺が、俺が、という自我の粹は取っ払われて、もっと大きな世界を自分と感じられるようになるよ。あんたの念ずる仏様が大きければ大きいほど高遠であればあるほど、念ずるあんたの心も大きく深くなってやがてこの大宇宙をわがものと感じられるようになるかも知れない。ただね。なんぼ大きくても広くてもがらんどくでは駄目だ。その心の中心に自分を本当に導いてくださる真実にして絶対の尊い仏さまを据えて、一心に念仏してごらん。あんたの念ずる仏様が尊ければ尊いほど念ずる貴方の心もきっと尊くしていただけるから。念仏者の心本尊は西方十万億、六十万億の奥行きを堂だと思いなさい」と、懇々と諭されました。正直言って何を言っておられるのか訳が分かりませんでした。懇々と諭されているうちに「俺は今まで『救い』と『悟り』は別物だと考えていたがどうもそうではないらしい。俺も念仏すればこの和尚さんのように立派な坊さんになれるかもしれない。」と思い始めました。これが私が念仏を唱える本当の

きっかけとなりました。田舎のお爺さんといった風貌の御老僧でしたが、私の生涯の大恩人であります。

ご清聴ありがとうございました。

## □幹事報告

幹事 坂田 師通 君

### <文書案内>

- \*クラブにおける取組状況の報告について(お願い)
- \*2025-2026年RI会長のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏が突然の辞退報告



## □月初めのセレモニー

結婚記念日おめでとう♥♥♥

函師君 甲斐君 岡多君 石田君



## □新入会員卓話

中岡 登志 君

4月に入会した株式会社中岡工業の中岡登志です。今日は貴重なお時間を頂きましてありがとうございます。

まず始めに入会したきっかけは、川上さんより3年間熱烈アプローチを受け、その熱意



に打たれ入会する運びとなりました。もともと中学校の頃に、レオクラブというライオンズクラブの子供クラブに入っており、骨髄バンクやアイバンク運動をしていましたので、なんとなく奉仕団体がどのような活動をするのかは想像がついておりましたし、小さい頃にレオクラブで活動したからには、大人になったらロータリークラブではなく、やはりライオンズクラブの方が正しいのではないかと小さな事で悩んでおりました。私の兄も、宮崎のロータリークラブに所属していたので、ロータリークラブについて尋ねると、回ってくる卓話が大変で緊張すると言っておりましたので、やっぱりやめとこうと思っていました。また、福岡さんにお尋ねしても、ロータリークラブの出席率は100%を目指していると！お聞

きましたので、会社に事務職員もおらず、他会との役割被っている私には 100%出席は到底無理と諦めておりましたが、3年たった今、ようやく参加できるような体制になりつつありますので齊藤理事長を誘い入会致しました。

会社は、高鍋町上江にある中岡工業です。高鍋農業高校の酪農がある付近になります。仕事は建設業で、主に設備工事、本管工事、給排水衛生設備工事等をしております。会員の山口鉄工建設さんや後藤住宅設備さんと同じような業務内容になります。当社はもともと本管工事、皆さんの日頃のまれている上水道管を道路地中に埋設する仕事をメインとしておりましたが、世代交代のタイミングで空調設備工事へ参入し、主軸を移してきております。また、昨年9月には美容室を本社横で開業し、今年9月には長野県松本市で飲食店を開業予定です。何故、美容室かという事なんです、入社してきた社員さんに美容師資格を持った社員さんがおられて、このカットをする技術は、2~3日ハサミを持たないだけで、指の動きが悪くなるそうなんです。それを聞いて、確かに私も小さい頃ピアノが弾けてコンクールに出るような腕前でしたが、ちょっと弾かない間に手が動かなくなり、全然弾けなくなり、弾かなくなったなど。そう、一度習得した技術が死んでしまったんですね。美容師資格という資格を折角持ちながらも、その技術をすたらせてしまうのはもったいないと思い、会社横に利益度外視の美容室をオープンしました。あくまで、技術力維持の為にカットさせて頂くので、料金は他店より安く設定し、本職の建設業がありますので、完全予約制となっております。今は、社員や社員の家族、近所の方、知人などが利用して下さっています。もちろん私もカットしてもらっています。

今社内で行っていることは技術力の向上と、知識習得です。水というインフラを扱う以上、来るべき南海トラフ巨大地震後の復旧作業に備えております。まずは、技術者がいないとはじまらないので、社員さんには、復興のために大事な技術者だから、絶対に自分自身の命を守るように言っております。そして、現在では便利な工具や簡易に使える材料も沢山ありますが、災害時、その工具、材料がないと作業できないでははじまらないので、あるもので代用できる知恵を習得するようにしています。真っすぐの管材でないと取り扱えない、違いますよね、災害時には手元にあるものでしか修理できない。ならどうする、これまでの経験や知識から対応していく技術力を研鑽しております。災害時の飲料水、生活用水の復旧には数日から3週間ほど要します。そして、本復旧となるとまだまだかかります。なので、皆さん災害への水の備えは充分さているとは思いますが、今一度確認して頂ければ幸いです。

そう、当社の社屋はプレハブなんです。何故か、それは会社が貧乏になったら切り売りできるからです。冗談はさておき、地震に強い事と増設しやすいからです。皆さん覚えて下さい。当社は山の上にあります、災害には比較的強いと思います。プレハブの1棟には、災害を見据えて水や保存食を沢山備蓄しておりますので、被災した際には当社へ来て頂ければ食料はあります。また、井戸もあります

ので、災害後の使用は怪しいですが、一応水もあります。

災害と言えば、異常気象の一因である地球温暖化も重要課題です。私共、空調設備工事を行う業者として、2020年からスタートしたフロンガス排出抑制法を遵守する為、フロンガスを決して漏洩させないように技術と知識の習得に努めております。どうしても機器が古くなり老朽化が進むと漏洩しやすくなってきますので、メンテナンス作業時のチェックは重要性を増してきています。当社は、夫の父親が創業し今年創業55年を迎えました。夫も取締役役に就任し、夫婦二人三脚で事業を営んでおります。皆さん疑問に思われるのは、何故、私が、嫁が事業を継承したのかだと思います。それは、夫の母が多発性骨髄腫を患い、余命幾ばくかの病床で、「次の社長は登志さんがして下さい」と私を指名したからです。創業者である父も、私の夫も賛成したので、私が2代目を引き継ぐことになりました。実は私、実家が土木建設の会社をしており、父親から会社を継ぐように言われましたが、建設業が嫌で、実家を逃げてきました。ところが、気がつけば結局、建設業をする事になっていました。夫とは、仕事の取引で知り合いました。ある日、当時勤めていた会社に1通のメールが届きました。それは「Angel of my heart」で始まる英文のラブレターでした。英文できたメールですから、私も辞書を片手に頑張って英文で返信したのを覚えています。当時の事を夫に尋ねると「会社で英文が読めるのは貴方だけだと思ったから、英文で送った」との事でした。その後、夫と交際するにあたり、やはり取引先さんですから、社長、そう夫の父親と母親に挨拶をしてからでないかと交際スタートできないと思い、6月に夫の実家へ挨拶に行きました。すると、夫の母親から「結婚式はいつ?9月?」と言われ、「それは流石に早すぎて招待状も出せないの、11月以降でしょう」と私が答えた事で、まだ交際してもないのに、結婚式の日取りが決まってしまうました。普通の恋人のように交際期間がない私達夫婦は、結婚してからがお互いを知る時間で、未だに新たな発見があり新鮮な日々を過ごせています。結婚してから、いろいろ話すうちに、実は幼い頃から多くの接点があったこともわかりました。私は日向市生まれの高鍋育ちで、小学校は高鍋東小学校です。当時、私が通っている塾では、男の子達がエアガンで階段の隙間から通行人に足を打つ遊びが流行っていました。その時、夫によく打たれていたのが、実は私でした。そして、大学進学の際にも、お互い大学は違うのですが、私の大学がある駅の TSUTAYA でバイトをしていたのが夫でした。出会いそうはずっと出会えなかった私達は、結局、高鍋の地で再会しました。このような感じで嫁にきて、会社を創業者から承継するわけですが、私は前職、会計事務所の職員だったので、建設業の事、業界の取引先さんを知るわけありません。それを心配した仲人さんが倫理法人会への入会を勧めてくれました。この倫理法人会の出世は早く、気がついたら会長を拝命しておりました。ただ、色んな会に参加し、お役を受ける事は、沢山の勉強にもなりますし、何より多くの方々にご縁を頂けます。倫理法人会に入り、高鍋史友会の石川正樹先生とお会いすること

ができました。私は高鍋育ちなので、もちろん石井十次も知っていますし、青い目のメアリーちゃんの歌も歌えます。ですが、この高鍋に秋月藩主をはじめ、数々の素晴らしい人がいたなんて知りませんでした。自分が知らないので、他にも知らない人は沢山いるんじゃないだろうかと思い、歴史をやるセミナーをよく開催しました。

「物が落ちていても、拾う人(泥棒)がいない町を造る」  
 そういう志のもと、国民教育に目を向けた藩主は本当に素晴らしいと感じ、「人間学」というものに興味をもつようになりました。「人間学」は安岡正篤さんが論語をもとに人はどうあるべきかということを説いているものですが、安岡先生のお孫さんにあたる安岡定子先生ともご縁を頂くことで、よりこの「人はどうあるべきか」という哲学の世界に魅せられてしまいました。そして、昨年10月に、もっと哲学を学びたいと思い、通信課程ではありますが、慶応義塾大学の文学部哲学科に入学することになりました。私、実は人見知りの引っ込み思案なんです。この会場でも、できれば一番後ろの隅っこの席が一番安心できると思っていますくらいです。これを聞くと驚く方が多いと思いますが、自分ではそう思っております。そこで、前回、齊藤理事長も紹介されていた「生年月日からわかる性格」を読むと、「11月29日生まれの人は、明るく、快活な性質の持主。友達や仲間と過ごすことが大好きで、人に囲まれていることが多い。周囲のサポートにより、自分ひとりでは成し得なかった領域に達する喜びを知っている人。協力し合うことのすばらしさを実感しながら成長していく、多趣味な方」とありました。結局、人は好きなようです。自分一人ではできないという能力の限界を知り、自分の足りないピースを埋めて下さる方々と協力しながら、より成長していけたらいいなと思っております。このような会に入る事で、より多くの方々に出会い、刺激を受け、いろんな学びを得らえることは本当に素晴らしいことです。これからも興味を持ったことにはどんどんチャレンジしていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。以上で終わります。ありがとうございました。

□BOX披露 親睦活動委員長 高橋 康朗 君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【多賀学昭君】中岡さんの会員卓話有難うございます。楽しみにしています。

【図師義孝君】結婚記念祝有難うございます。6人目のひ孫誕生。家族が30名になりました。感謝感謝です。

【石田喜克君】結婚記念祝のお返しとして。ありがとうございました。

【齊藤弘泰君】5月は誕生祝と歓迎会をありがとうございます。これからもよろしく願い申し上げます。

【野添勝久君】藤本先生先日は申し訳ありません。忘れてました。私事ですが本日で法人会会長をようやく卒業させて頂きます。長期間有難うございました。



【甲斐宏昌君】結婚記念日のお祝いのお返しに。ありがとうございます。

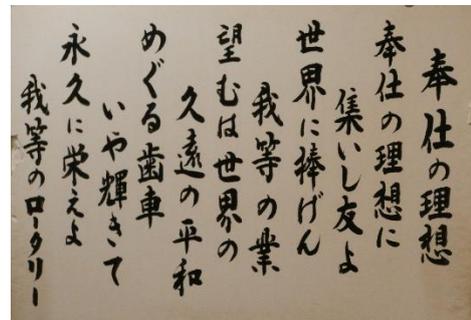
【山口貴史君】明倫賞ありがとうございました。これからも子供たちの笑顔と居場所を作っていけるように頑張っていきます。いつでも寄付をお待ちしております。

□出席報告

委員長 児玉 幸則 君

出席状況報告 (6/5)

会 員 数	39名
出席会員数	26名
ホーム出席率	68.42%
修正出席率	78.95%



ソングリーダー 川上君

